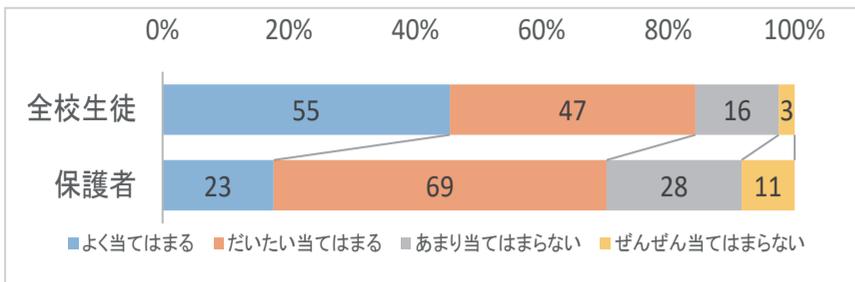
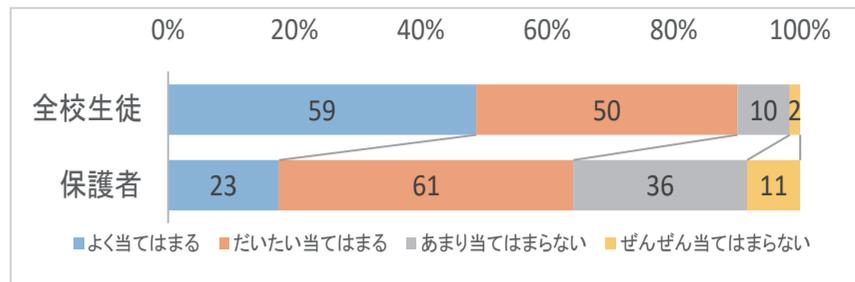


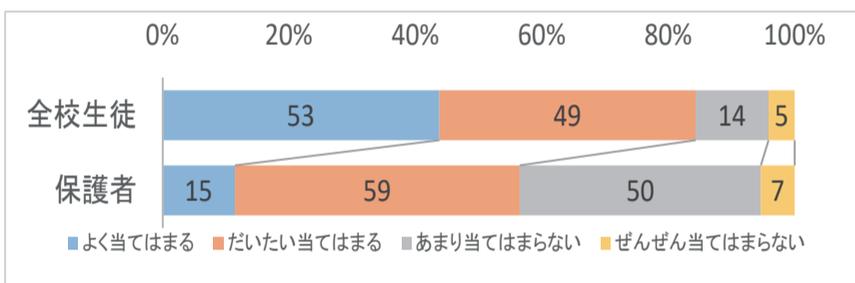
9 嫌な思いをしたときや悩みがあるときには、一人で抱え込まずに誰かに相談している。



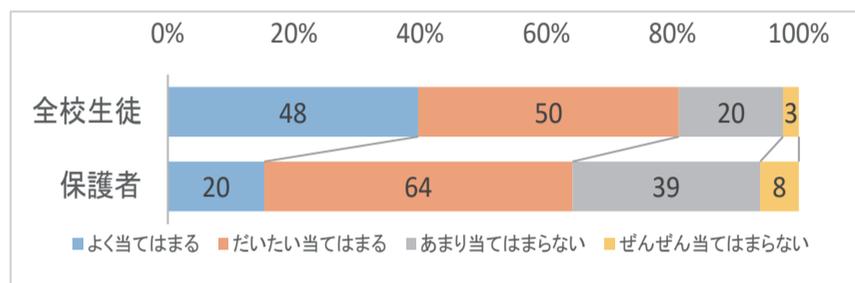
10 自分や他人の生命や健康安全を大切にする授業は役に立っている。



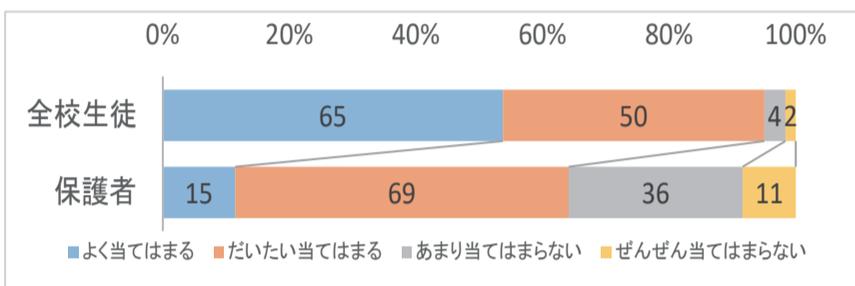
11 小学校と中学校の授業や学習・生活のきまり等で困ったことはない。



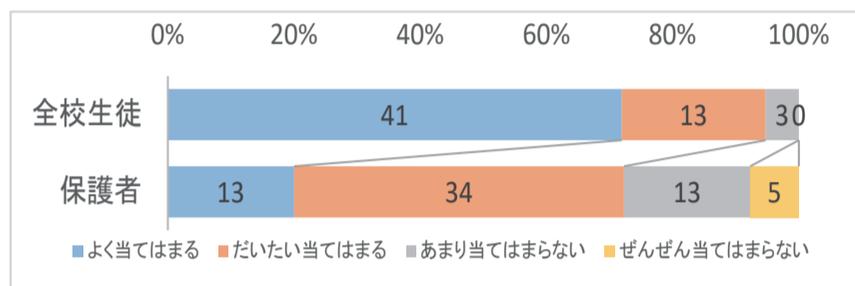
12 保護者や地域の方は中学校のことを見たり聞いたりしてよく知っている。



13 先生方は様々なことを学んで生徒のために一生懸命に対応している。



14 部活動は健康安全に配慮して自分たちで活動できるようにしている。※部活動に入っていない生徒は、「5」を選択



【分析と考察】

- ほとんどの項目において、「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」を合わせた肯定的回答が8割を超えており、学校生活全体に対する満足度や信頼感が高い水準にあると言えます。一方で、特に豊かな心の育成や規範意識などの項目では、生徒と保護者の認識の差が数値に顕著にあらわれており、生徒の認識よりも課題意識の多い保護者が多いことがうかがえます。今後も学校の取組をより可視化し、地域に開かれた学校づくりをさらに進めていきます。
- ・特に項目7において、生徒の「よく当てはまる」が6割程度と非常に高く、自分たちで判断して行動しようとする意識が強く育ってきていると考えます。また、項目13において全校生徒の「よく当てはまる」「あてはまる」が9割に達しており、先生方が自分たちのために一生懸命対応してくれているという実感を生徒が強くもっています。また、項目5において、生徒の肯定的回答が非常に多く、互いを認め合う雰囲気定着している様子わかります。
- ・項目1において、授業での意欲や思考力について、生徒の6割が「だいたい当てはまる」としていますが、「よく当てはまる」は約2割に留まります。生徒の学ぼうとする意欲を高めるために、授業の導入や考えてみたい、調べてみたいと思わせるような学習課題や内容の工夫、ICTの効果的な活用にさらに努めていきます。
- ・項目9において、保護者は「あまり相談していない」と感じていることがわかります。定期的に行うアンケートや教育相談、日常的な生徒と教師の対話を通して、さらに相談しやすい雰囲気を醸成するとともに保護者へ情報発信を行っていきます。

【沼ノ端中学校区学校運営協議会委員の方からいただいたご意見】

- 学校教職員及び関係者の皆さん、日頃から子どもたちへの教育・指導・見守り等お疲れ様です。授業参観等での様子等の印象をご報告いたします。  
沼ノ端中学校の現在の生徒は授業態度も落ち着いており、他者への配慮も感じられ良好な育成環境が形づくられていると思います。部活動が縮小し通学時の印象はおとなしいを通り越し元気が少し足りないと感じられますが・・・。  
アンケートから生徒の自己肯定感が高く意外と道徳観は高いと自己評価しているのが面白く感じました。そうあってほしいと思います。  
交通安全について地域からも声がありましたのでお伝えいたします。自転車の交通マナー〔夜間の無点灯〕があったようです、高校生だったのかもしれませんが、自転車のマナーについては地域から懸念の声が上がっています。  
今後も子どもたちの健やかな成長にご尽力をお願いいたします。
- 普段、行き交う時に、気持ちよくあいさつをしてくれる生徒さんたちが多く、職場体験でも子どもたちと遊んでくれる頼もしい姿を見せていただきました。  
勉強のみならず、成長することの喜びや人とのつながり等、中学生時代の子どもたちが多様な経験ができるよう、見守ってくださっている教職員の皆様のご尽力に感謝申し上げます。